

# 湘南地区 おでかけワゴン

- 暮らしの足を地域で支える -



気軽に乗れる新しいカタチ。  
買い物や通院でぜひご利用ください!

SINCE 2021



湘南地区おでかけワゴンは、公共交通機関の空白エリアとなっている茅ヶ崎市の湘南地区において、「自分たちのできることから始めよう」と、地域住民がドライバーや添乗員となり、乗用車を目的地へ走らせる新しい交通の仕組みです。

買い物や通院が困難な人や、一人暮らしで外出する機会が減った人などの利用者とのコミュニケーションを大切にして、地域の一人でも多くの方が不安なく生活できるように活動しています。

｜ 運 営 ｜ 湘南地区まちぢから協議会 電話：0467-57-5655 (コミュニティセンター湘南)

協力：社会福祉法人翔の会、大和リース株式会社 (BRANCH 茅ヶ崎)、茅ヶ崎市社会福祉協議会、認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき、認定 NPO 法人まちづくりスポット茅ヶ崎、神奈川県、茅ヶ崎市



湘南地区まちぢから協議会

## なぜ茅ヶ崎市湘南地区\*に「おでかけワゴン」が必要なの？

茅ヶ崎市の西部に位置する「湘南地区」は、一部を除いて路線バスやコミュニティバスが運行していないため、普段の買い物や病院への通院などで困っている住民がたくさんいます。また高齢化も進んでおり、車や自転車に乗れなくなった時にどうしようか、と将来に不安を感じている方も少なくありません。

長年、路線バスの延伸が検討されていますが、事業採算など様々な課題があり、導入には至っていません。そこで「自分たちのできることから始めよう」と、湘南地区まちぢから協議会では、2019年からワゴン車を使った自主運行の試み「おでかけワゴン」の運行をはじめました。

\*湘南地区  
茅ヶ崎市西部の松尾、柳島、柳島海岸、中島、浜見平を含むエリア

## バス路線図



湘南地区の大部分が「公共交通空白エリア」となっている。最寄りのスーパーまで、徒歩20分以上かかる住民も数多くいる。

## 住民向けアンケート調査の実施（運行ルートや時間帯などのニーズ把握）



運行をはじめめるにあたり利用者のニーズにあった運行計画とするため、地域に住むシニアの方を対象に、日常の買い物や通院の曜日・時間帯、頻度、よく通うお店や病院について、民生委員さんの協力を得ながら聞き取り調査を実施しました。（2019年11月～12月、サンプル数105）

2022年7月で閉店する「ミアクチャーナ柳島店」後の利用ニーズを探るため、ミアクチャーナ利用者にヒアリングアンケートを実施しました。（2022年7月25日、サンプル数63）

## おでかけワゴン運営会議の開催（隔月1回）



湘南地区まちぢから協議会が主体となって、運行スタッフ、市やまちづくりNPO、民間企業などが参加し、運行に必要な作業、各関係機関との連絡調整、利用者ニーズを把握するための各種調査などを検討しています。

参加者：25名程度（湘南地区まちぢから協議会（事務局）、湘南地区8自治会、NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎、NPO法人NPOサポートちがさき、茅ヶ崎市社会福祉協議会、茅ヶ崎市、大和リース、運行スタッフ）

## 「外出支援認定ドライバー養成講習」の開催（年1回）



おでかけワゴンの運転ボランティアを対象に、年1回、国土交通大臣認定の「外出支援認定ドライバー養成講習」を開催しています。外出支援の心構えや障がいの知識および移動サービスの関係法規等に関する講義を受けた後、運転実習や介助実習を実施。利用者に安心して乗ってもらうために、安全運行のためスキルアップに努めています。

## 運行概要



運行日：【定期便】…毎週火・金曜日午前6便（行き3便、帰り3便）  
※うち2便と5便は柳島・松尾ルートとなります。

【マンション便】第二・第四土曜日午前2便（行き1便、帰り1便）

定員：1便6名

料金：実費ガソリン代…1回100円 ※但し柳島・松尾～BRANCH間は1回50円

利用方法：2021年1月から、新型コロナ感染予防のため「予約制」で運行

- ①前々日の16時までにコミセン湘南へ予約
- ②(初回時)規約に同意の上、必要事項を利用カードに記入し、利用登録
- ③予約した便の時間に合わせて、最寄りの停留所にて乗車。

運行主体：湘南地区まちづくり協議会

協力：(福)翔の会(車両提供)、大和リース株式会社(公共公益・商業の複合施設 BRANCH 茅ヶ崎の運営組織：停留所、協力金提供)、茅ヶ崎市社会福祉協議会(運営サポート)、NPO法人NPOサポートちがさき(運営サポート)、NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎(運営サポート)、茅ヶ崎市(運営サポート)

## 運行スタッフ



運行スタッフは全員ボランティア。主に地区住民や湘南地区まちづくり協議会のメンバー、年1回開催している「外出支援認定ドライバー養成講習」に参加した方で構成しています。

■運行スタッフ(約20名)

- ・運転スタッフ…ワゴン車の運転、荷物の積み下ろしのサポート
- ・添乗スタッフ…運行時間の管理、乗降場所のチェック、乗降のサポート
- ・運行管理スタッフ…緊急時の連絡対応、利用者の予約対応、運転 & 添乗スタッフのシフト調整、担当日の事前連絡など

**ボランティア募集中！** ご興味のある方は、コミセン湘南(0467-57-5655)へご連絡ください。

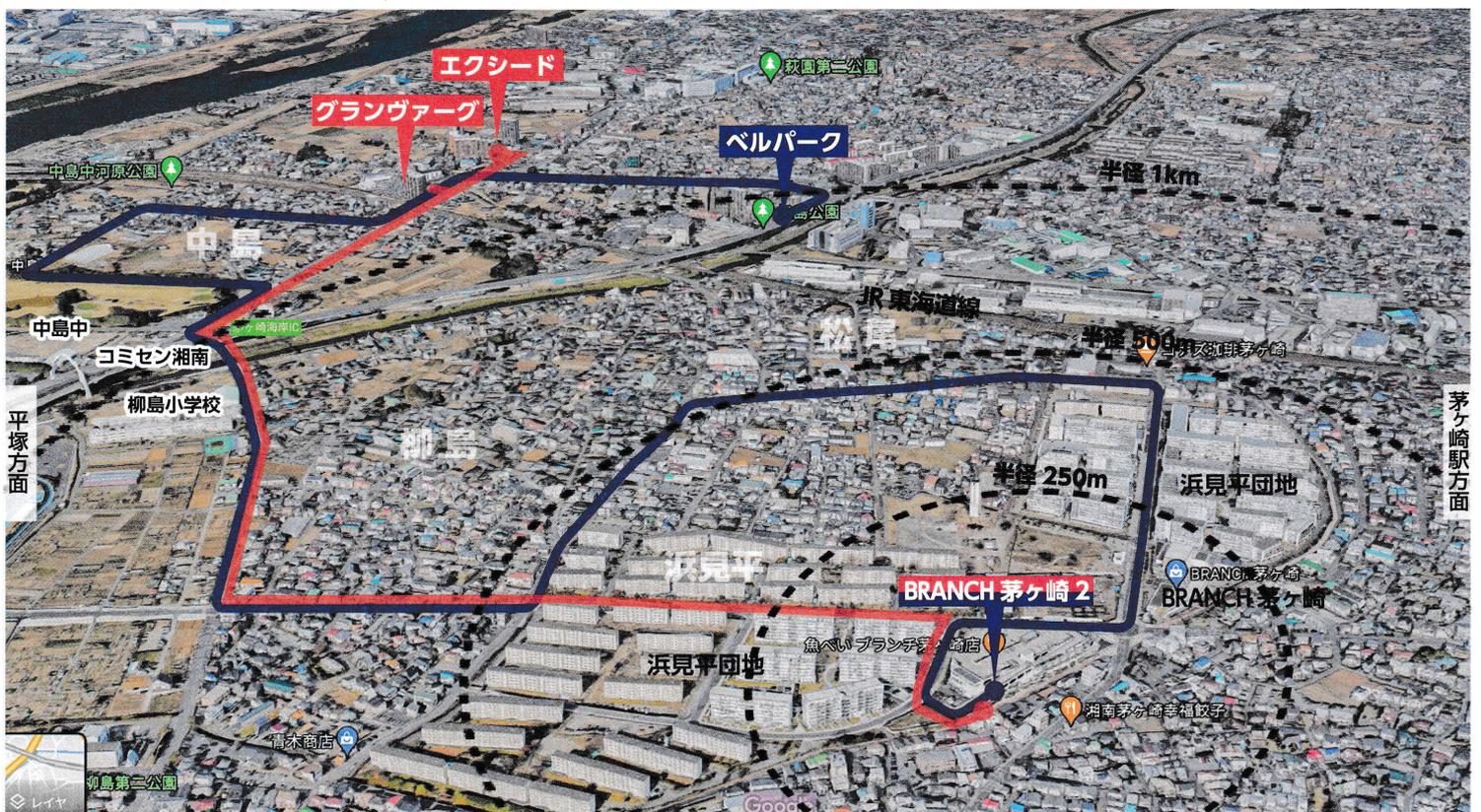
## 運行ルート

— 定期便(週2日)

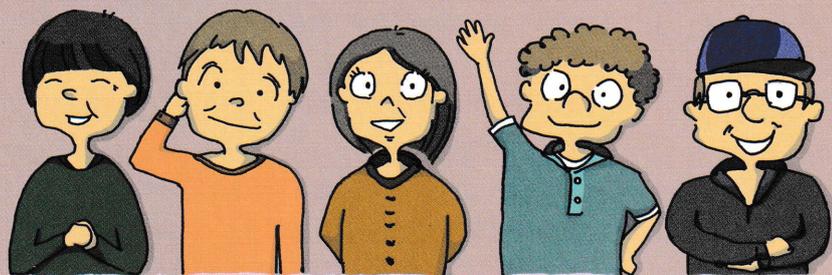
エリア北側にあるマンション「ベルパーク」から、「中島」「柳島」「松尾」の住宅地を経由し、「浜見平」にある複合施設「BRANCH 茅ヶ崎」までのルート

— マンション便(隔週土曜)

エリア北西にあるマンション「グランヴァーク」「エクシード」と「BRANCH 茅ヶ崎」までの直行便



# 湘南地区おでかけワゴンへの

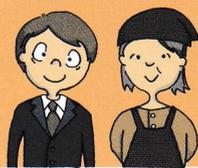


## ご支援を お願いします

湘南地区おでかけワゴンでは、おでかけワゴンの運行協力金を募集しています。  
くらしの足を地域で支えるこの活動にぜひご協力ください！



**個人…1口 1000 円**



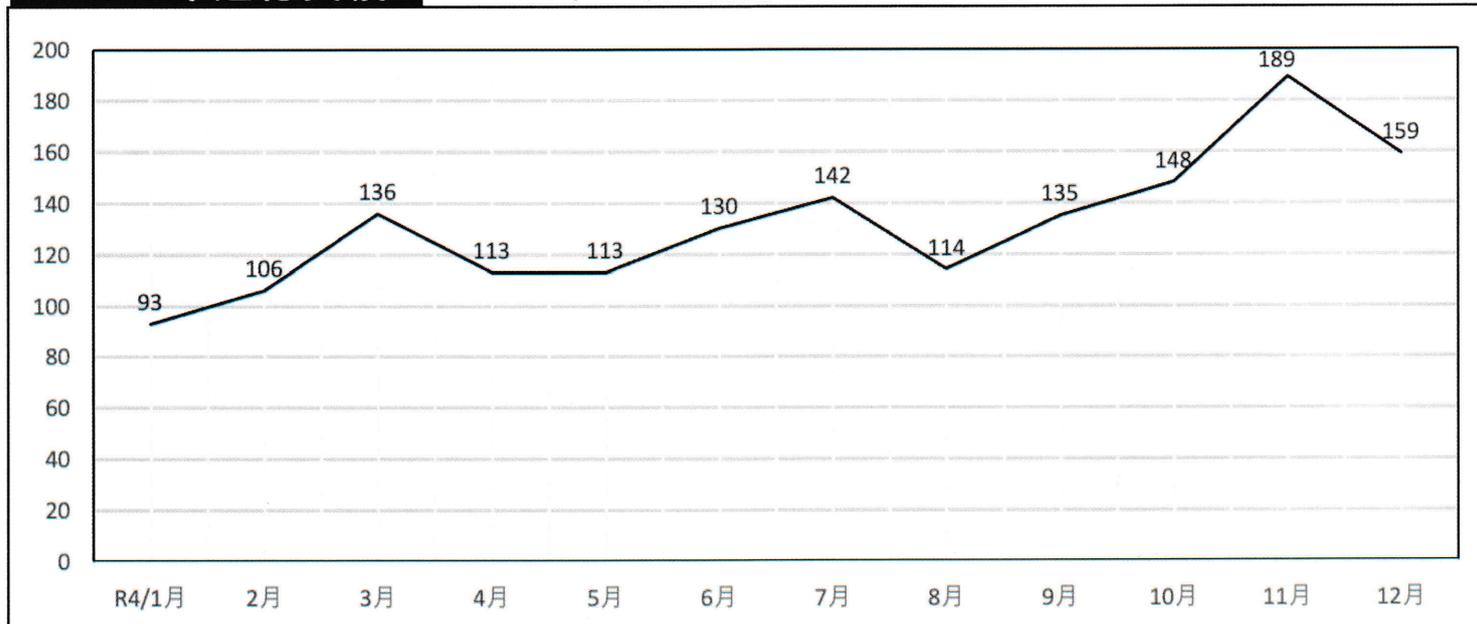
**団体・事業者…1口 5000 円**

- ・毎年1回発行する協力金依頼チラシ(裏面参照)と、年1回発行するおでかけワゴン NEWS のサポーター一覧に情報を掲載します。※希望される方のみ掲載

**お問合せ** 湘南地区まちづから協議会…0467-57-5655/comisen\_shonan@jcom.home.ne.jp  
(コミュニティセンター湘南)

## 2022 年運行実績

2022 年の年間利用者数…1578 名



2年目を迎えた湘南地区おでかけワゴンは、1年間大きなトラブルもなく、延べ1578名の方にご利用いただきました。週2日(火・金)の定期便運行は満員となることが多く、2022年12月から部分的に6便で試行運行しています。地区内にあるエクシードとグランヴァークの2つのマンション住民を対象とした運行(隔週土曜)も、今後増便を検討しています。

新型コロナウイルスが猛威を奮った一年でしたが、おでかけワゴンが利用者の買い物や通院の重要な「生活の足」となっていることを考慮し、運行中止ではなく、徹底した感染予防対策(事前予約制での利用人数の制限、車内消毒、乗車時の検温の実施)をおこなった上で運行を継続しました。

利用者の「重い荷物も運んでくれるので、買い物が多く出来て助かっている」「夫が足が不自由だが外出の機会が増えた」といった声が、運行スタッフのやりがいに繋がっています。